



学校教育目標 「自分が好き 友だちが好き 学校が好き このまちが好き」
～心豊かに学び合い、ともにによりよく生きようとする子～

心の ふるさと 人とのつながり

校長 齋藤 敦子

今日から前期後半が始まり、学校に子どもたちの笑顔と歓声が戻ってきました。今年は猛暑や大雨の中、新型コロナウイルス感染防止対策を施し、日本中が様々な工夫を凝らしながら行動を起こした夏だったのではないのでしょうか。

夏休み中も地域の皆様には、夏祭りでの盆踊り
学び隊の野菜の提供や花火大会などの企画を用意
していただき、ありがとうございました。校庭で
開催された盆踊りはご指導いただいた皆様をはじ
め、卒業生の参加の多さに驚きました。4年ぶりにふるさとの行事が再開されたことはまちの宝
であり、顔と顔を合わせることの大切さを改めて感じました。



さて、今年度はいずみ野小学校創立45年目の節目を迎えていますが、阿久和小学校との統合
を踏まえ周年行事は行わず、来年度に閉校記念行事を計画しています。一年余りの期間を経て検
討し、今現在決定していることはお便りや報道でもお知らせしている通り、①令和6年度に新し
く開校 ②令和5年度に両校が閉校 ③校舎はいずみ野小学校を使用 ④学校名は「いずみ野小
学校」、という内容です。子どもたちの交流は、後期から本格的にスタートしていきます。閉校
や開校は、子どもや大人にとっても一生にあるかないかの規模の貴重な取組です。子どもたち
にとって、主体的で友好的な活動となるよう「人とのつながり」を大事に取り組んでまいります。
今後ともご家庭でも話題にさせていただけると有り難いです。

統合に向けて、具体的な準備は今年度から始まり、①算数科を通して両校の教員が合同研究会
を開催 ②両校の物品確認と精選、予算の適正かつ効率的な執行 ③AHK（阿久和小学校保護者
と教職員の会）といずみ野小学校 PTA との顔合わせ（9月） ④合同学校運営協議会の設置・
始動（10月）など、今後も最新情報をお伝えしてまいります。

夏休みの終わりには、キッズの教室を訪問しました。学習活動やお弁当の時間でしたが、皆静
かに取り組み、お弁当はお行儀よく食べていました。「学校が始まるのが楽しみ！」と言ってい
る子もいて、嬉しく思いました。

夏休み後は前期のまとめを迎えます。5年三浦宿泊体験学習や日常の教育活動については、「チ
ームいずみ野」として知恵と工夫を結集し、「子どもたちを第一に」学校教育を進める所存です。
感染予防対策も今までと同様に丁寧に取り組むことが求められています。ご家庭におかれまして
は、毎朝の検温と健康観察、マスクの適切な着用（登下校や運動時、息苦しい場合は外す等）、
換気、体調不良や濃厚接触者になられたご家族がある場合の迅速な連絡等、お手数をおかけしま
すが、感染拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。